

Netflix「地面師」「極悪女王」が面白かった話

最近、Netflixの「地面師」や「極悪女王」などの話題作を楽しんでいますか？ 私も久々に手に汗握って、深夜まで一気に見てしまいました。地上波ではなかなか見られない“訳あり”の俳優や女優たちが自由に活躍していて、これがまた面白いんです。次の展開が気になって、つい「もう一話だけ」と夜更かししてしまうのもNetflixの魔力です。

コムデックでは、こうしたエンタメ業界の流れと同時に、IT業界全体で進む価格改定の動きにも注目しています。Netflixも日本を含む各国で値上げを実施しましたが、その背景には、広告付き低価格プランの拡充やエンタメ体験の質向上という戦略的な意図があります。単に円安やコスト増が理由ではなく、「ブランド価値」を高めることで、顧客満足を維持しつつ競争力を確保する取り組みです。

同じように、SaaS業界でもクラウドツールや業務アプリの月額料金が見直され、価値向上が進んでいます。最近では、当社で導入が非常に多いKING OF TIME(勤怠管理システム)に、これまでと同じ価格で給与計算や年末調整機能が追加されています。コストの追加無しで、従来の勤怠管理に加えて給与業務の負担も軽減され、シームレスな運用が可能になる点が、多くの企業から高く評価されています。こうしたアップデートは、利用者にとって「支払う価値」を実感できるポイントです。

利用者はますますシビアな目で価格と価値を判断するため、企業にとっては柔軟なプラン設計と絶え間ないサービス改善が鍵となります。Netflixのように、プランの多様化や使い勝手の向上で顧客の期待を上回ることが重要です。

さて、話を戻しますが、最近のお昼ご飯はイオンショッピングセンター「ララパーク」のマックスバリューで買うことが増えました。以前は500円で満足できたのに、最近はどうしてもオーバーしてしまいます。これが一番身近に感じる「値上げ」かもしれません(笑)。とはいえ、日々の選択を楽しむ気持ちを忘れずに、暮らしていきたいですね。

経済産業省 DXセクション2024に
選出されました！

Windows11時代の働く環境

若い世代は知らないと思いますが、約30年前は入社すると「社員手帳」や「定期(雲形)」「ボールペン」、そして唯一の電子機器として「ポケットベル」が支給されていました。現代ではアナログ機材ではなく、パソコン・メールアドレス・チャットアカウントなどの電子機器、サービスを支給しなくては仕事が始まらない時代となりました。

コムデックでは、機器面での生産性向上の鬼！が集まる総務部やITサポート部がチョイスしたクラウドサービス、モバイルノートPCを中心としたワークスタイルを入社時点から全社員に提供しています。今月号のImadokiでは、コムデックが利用しているIT環境をご紹介しますので、御社のIT機材導入の参考にお役立てください！



▲現在のコムデック標準的な業務環境は、ノートPC+デュアルモニター環境(プログラム開発、総務など全員が同じ形態です)。

コムデック ITサポート部おすすめ機材ご紹介

1kg切りの富士通モバイルパソコン

コムデックでは、外出が多い社員には約1kgの富士通製モバイルPC、それ以外のメンバーには「Microsoft Surface Laptop」を支給しています。

ITサポート部としては安定性・メンテナンス性、入手性を勘案してhp製パソコンを普段販売しているのですが、モバイルパソコンに限っては日本製がやはり良いです！

しかしPanasonicのLetsNoteはあまりに高すぎる！ということでキーボードの評判が良い富士通製にしています。

富士通のモバイルPCは、軽量でありながら高性能で、長時間のバッテリー駆動が可能です。特に、キーボードの打ち心地が評判で、長時間の入力作業でも疲れにくいと好評です。また、日本のビジネス環境に適した機能や耐久性も魅力の一つです。



驚くほど軽量なのにバッテリー性能がよく、長時間使えます。私のように出張や、社内でのZoom会議などパソコンを持って移動が多いビジネスパーソンにおすすめの1台です。日本製ならではの細やかな気遣いもある、頼れる相棒です。



少し高くなりますが、ノートパソコンのモニターとの干渉を避けるため、昇降スタンド&電源供給機能(PD)付きの製品をチョイスしてください。

65W給電対応

USB Type-C(65W給電)対応なのでUSB Type-Cケーブル1本でPC本体への給電とモニターへの映像出力が可能です。※ご使用のPCが本機能に対応していることを確認ください。モニターから給電できると、ACアダプタを持ち歩きに使うことが出来便利です。

昇降スタンド&PD機能付きデュアルモニター

デュアルモニター環境を最大限に活用するためには、昇降スタンド付きのモニターがおすすめです。昇降スタンドを備えたモニターは、画面の高さを自由に調整できるため、ノートPCの画面を生かしつつ視線の高さを理想的な位置に保ちやすくなります。

デュアルモニターを利用することで、画面スペースが広がり、複数のアプリケーションやドキュメントを同時に開いて作業することが可能になります。これにより、ウィンドウを頻繁に切り替える手間が減り、作業効率が大幅に向上します。

少し価格は上がって3万円程になりますが、PD(電源供給機能付き)のモニターを選択されると、ケーブル1本で映像出力と電力の両方を得ることが出来ますのでおすすめです。

ドッキングステーション

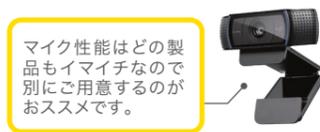


コムデックではMicrosoft Surface純正品と「Belkin USB-Cデュアルディスプレイドッキングステーション」を混在してパソコンのコネクタ不足を解消しています。

USB-Cケーブルを1本接続するだけで2つのディスプレイに拡張するだけでなく、USB-Cのパワーデリバリー(PD)機能によりノートPCにも電源を供給することでノートPCを充電しながら作業できるためノートパソコンの電源が不要になるユニットです。

多彩なポートオプションを装備しており、USB-A、USB-C、HDMI、DisplayPort、LAN、オーディオなど、多様な接続ニーズに対応できるため机周りをスッキリと整理できます。

外付けWebカメラ



マイク性能はどの製品もイマイチなので別にご用意するのがおすすめです。

ノートパソコン内蔵カメラでもWeb会議は実施できるのですが、どうしても撮影角度が偏り気味になるため、お客様への印象に悪影響がでると考えており、コムデックでは、多少高額(参考価格 約8,000円)ですが、高性能な「Logicool C920nウェブカメラ」を取り付けています。

Logicool C920nは、使い勝手も抜群なロングセラーモデルで、USB接続により簡単にセットアップが完了し、即座にZoomとの連携が可能です。調節可能なクリップは、ほとんどのモニターに固定しやすく、最適なアングルを簡単に見つけることができるようになっています。

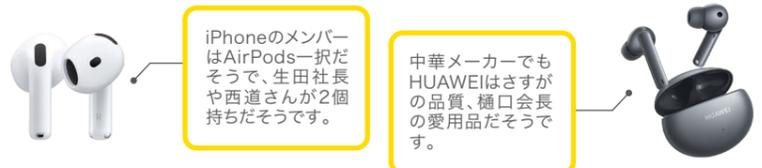
ノイズキャンセリング・イヤホン

Web会議が増えたことで仕事道具として必需品となったのがイヤホン。耳の穴に突っ込む機器のため、さすがに共用は無理ですから個人単位で調達しています。

社内では有線派と無線派に分かれていますが、集中してWeb会議に臨むためには、外部の音をシャットアウトできるノイズキャンセリング機能付きがおすすめです。

ワイヤレスイヤホンは便利なのですが、長時間の会議が続くと電池切れの心配から予備を持ち歩くなど、新たな手間が生じると、常に紛失リスクが発生するのが欠点です。

最近では1万円前後の製品も性能的に満足できるものが増えましたので、是非試してみてください。



iPhoneのメンバーはAirPods一択だそうで、生田社長や西道さんが2個持ちだそうです。

中華メーカーでもHUAWEIはさすがの品質、樋口会長の愛用品だそうです。

パソコン&スマートフォン兼用充電器

コムデックのスタッフの間で最も人気が高いのは、「Anker Nano II 65W (PD 充電器 USB-C)」です。この充電器は、重いACアダプターを持ち歩く必要がなく、手のひら未満サイズにも関わらず、65Wという高出力でスマートフォンとパソコンの両方に対応できる便利さが特徴です。GaN(窒化ガリウム)技術を採用しているため、超高速充電が可能となっています。また、一部の中国製製品で懸念される発火や急激な性能低下のリスクも低く、安心して長期間使用できる点も高く評価されています。



出張や旅行の際に必ず1つ欲しいアイテム

マウスパッド「SteelSeries ゲーミングマウスパッド」

マウスの性能向上により、最近では使っている方が減っている気がしますが、マウスがスムーズ動作すると仕事が非常に楽になるのでマウスパッドの利用は意外とおすすめです。

ネットゲームで少しでも有利になると、マウスのスムーズな動作を目的に沢山の種類のマウスパッドが発売されていますから、徐々にマウスパッドの利用を検討してみたいかがでしょうか？

コムデックでは、ゲーミングマウス用のマウスパッド(参考価格2,000円)のMサイズで、汚れが目立たない 黒を支給しています。



領収書を裏に挟んで保管したり、意外と便利なマウスパッド(笑)

IT環境を見直しましょう!~業務効率の鍵は最適な環境づくりにあり~

IT環境の見直しは、単に作業をする「道具」としてのIT機器を超えて、その選択が長期的な生産性の向上に直結する「投資」であるという見識が求められます。

現代のビジネスでは、IT機器やクラウドサービスが業務遂行に不可欠な存在となっています。たとえば、ノートパソコンやタブレットの性能が少しでも不足していると、処理速度の遅延やデータ共有のトラブルにつながり、無駄な時間やストレスを生むことがあります。一方で、使いやすいデバイスや最新のアクセサリを導入することで、作業効率が向上し、集中力を保ちながら業務に取り組めるようになります。

「自分に合ったツールを使う」というのは、まるで手に馴染む万年筆を手に入れるようなものですが、今ではそれ以上の意味を持ちます。

コムデックでは、企業ごとに異なる業務形態やニーズに応じて、最適なIT環境の提案を行っています。最新のデバイス導入や、ネットワーク環境の見直し、クラウドサービスの有効活用を通じて、業務の流れをスムーズにし、社員がより快適に働ける環境と一緒に実現していきましょう！

経営者様向け情報 フリーランス新法ご存じですか？

経営者にとって最も大きな課題の一つは採用ではないでしょうか。更に若年層人口の減少と都市部への人口流出により、地方都市での採用はますます困難になっており、コムデックの経営戦略にも大きな影響を及ぼしています。この状況に対応するため、コムデックでは全国から業務委託パートナーを募集し、解決策の一つとしています。

業務委託(フリーランス)という働き方が注目を集めていますが、一方的な契約解除や支払いトラブルなど、多くの課題が新たに発生しています。これらの問題に対処するため、11月より「フリーランス新法」が施行されました。

この法律は、雇用されていないため立場が弱いフリーランスを守ることを目的としています。しかし、フリーランス側にもインボイス制度や確定申告の知識不足、適用される法律の理解など、多くの課題があります。より健全な労働環境を構築するためには、双方が法律に基づく適切な知識を持ち、適切に対応することが求められるのではないのでしょうか？

フリーランスという新たな労働力の活用には多くの可能性があります。その道は平坦ではありません。しかし、適切な知識と対策を持てば、これらの課題を乗り越え、企業の持続可能な成長を実現できる助けになるでしょう。

業務委託契約 (フリーランス・個人事業主)

概要

- 業務内容/期間/金額などの契約に基づき業務を請け負う働き方
- 業務を遂行する時間、場所について制約されない
- 学習や業務指示、請求処理時間は請求額に含まれない
- 依頼された業務を断ることができる
- 下請け保護法やフリーランス新法が適用される ※雇用ではないので、労働基準法は適用外。
- 20万以上の雑所得を超えた場合は、税務申告が必要
- インボイス事業者番号が原則必要

基本的にBtoB取引となるため、一般的な商取引と変わりはありません。個人で企業と取引する場合は、フリーランス新法によりある程度保護されます。

正社員 (無期雇用)

概要

- 時間/就業場所に定めがある ※会社にとって合理的な理由がある場合、職務内容や部署移動、転勤など業務指示への拒否権はない
- 労働基準法が適用され、解雇に至るまでの条件が厳格に定められている
- 業務上の責任が一般に有期契約よりも高い
- 教育、業務指示の時間は給与にふくまれる

加入制度

- ・雇用保険
- ・通勤手当
- ・健康保険
- ・有給休暇
- ・厚生年金

業務指示の遂行を目的に雇用されており、会社ルールや業務指示からの逸脱や不実行は、注意・懲戒対象となる。

▲コムデックが業務委託パートナーの皆さんへの説明用に作成した資料



マネーフォワードクラウド会計 for GPT

moneyforward.com が作成

「マネーフォワードクラウド会計 for GPT (現在無料)」が利用できるようになりました！

このサービスを使えば、ChatGPTとAPI連携し、会計データを基に財務分析やレポートを自動生成することができます。他にもBS、PLに関する質問やちょっとした資料作成に役立てることができ、経理の強い味方になってくれます。



マネーフォワードでは、会計以外にも次々とChatGPTとの連携機能がリリースされていることから、これからはバックオフィスもAIとの共存を前提としたサービス選定や業務設計や、従業員のAIリテラシーが重要になってきます。自社だけでなく、土業・パートナー企業、そして社員もこれらの変化に柔軟に対応し、革新的なテクノロジーであるAIを積極的に取り入れる姿勢が大切です。

実行例

収益表の作成

2021年度から2023年度の売上、営業利益、経常利益、純利益の推移を表にして下さい。



2021年度から2023年度の売上高、営業利益、経常利益、純利益の推移を以下の表にまとめました。

年度	売上高 (円)	営業利益 (円)	経常利益 (円)	純利益 (円)
2021年度	314,690,667	10,000,000	10,000,000	10,000,000
2022年度	413,953,127	15,000,000	15,000,000	15,000,000
2023年度	490,453,240	20,000,000	20,000,000	20,000,000

この表から、2022年度には売上高と営業利益、経常利益が大幅に増加し、2023年度には営業利益と経常利益に減少が見られたものの、売上高自体は増加を続けていることがわかります。

実行例

自己資本比率の計算



api-accounting.moneyforward.com と通信しました

2023年度の自己資本比率を計算すると、次のようになります。

- 自己資本 (純資産) : 180,203,656円
- 総資産 : 331,604,239円

自己資本比率は、次の式で計算されます。

$$\text{自己資本比率} = \left(\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産}} \right) \times 100$$

これを計算すると、

$$\text{自己資本比率} = \left(\frac{180,203,656}{331,604,239} \right) \times 100 \approx 54.3\%$$

2023年度の自己資本比率は54.3%です。これは企業の資本構成が比較的安定しており、借入に依存しない健全な財務体質を示しています。



パソコン修理費も高額になっています！

パソコンの修理費用は年々高額化しています。特にノートパソコンは、スマートフォン同様にユニット交換が主流となり、部品代も高騰しています。

マザーボード (CPU、メモリ、電源など複雑な部品が一体となった基板) や液晶モニターといった高額部品が破損した場合、修理費用が7万円から10万円に達するため、修理を断念せざるを得ないケースがほとんどです。



コムデックでは、不注意による破損や事故を防ぐため、様々な取り組みを行っています。その代表例として、ITサポート部が経験した多数のコーヒーやお茶による故障事例を踏まえ、予防策として全社員がロゴ入り蓋付きのコーヒーカップを使用しています。



年々高騰する価格や修理費を考慮すると、経理サイドとしてはパソコンは4~5年は徹底的に活用したい機材です。皆さん自分のパソコンは大切に扱ってください！



パソコンメーカーからの正式見積を見て修理判断したいお気持ちは理解出のですが、修理をキャンセルしても、メーカー既定のキャンセル料+集荷料で約1万円が必要となります。年式や故障部位により概算修理費はITサポート部で検討がつかますので、修理の際はご相談ください。

参考) hpパソコンの修理費概算表▶

代表的な障害の現象	主な交換部品	個人向けノートPC	法人向けノートPC
電源が入らない。キー入力できない。起動しない。画面表示が出ない。	システムボード	40,000円～90,000円	40,000円～200,000円
画面が表示されない。画面が暗い。画面に縦線やちらつきがある。	ディスプレイ	40,000円～100,000円	40,000円～130,000円
OSが起動しない。	ハードディスクドライブ	40,000円～60,000円	40,000円～60,000円

